

## 年報に関する「随時投稿」のお知らせ

第V期第7回理事会（2013.11.9.）において、投稿規程・執筆要領が改訂されました（下線箇所）。これに伴い、「論文、資料、研究ノート」はこれまで通りに年1回の9月末締切での募集ですが、その他の「実践報告、レビュー、動向、書評・図書紹介等」は年間を通じて随時の受付となります。そして、「閲読」を経て、最も早い号の年報に掲載されることとなります。ふるってご投稿下さい。

### 年報『現代社会と大学評価』投稿規程の改訂

#### 2. 投稿内容

大学評価に関する学術論文（以下論文）、資料、研究ノート、実践報告、レビュー、動向、書評・図書紹介等とし、未発表のものに限る。

#### 3. 原稿枚数

原則として、論文、資料、研究ノートは18,000字以内（欧文の場合は6,500語以内）、実践報告、レビュー、動向は12,000字以内、書評・図書紹介等は4,000字以内とする。

なお、この字数には図表、注、参考文献も含まれるものとし、刷り上がりで論文、資料、研究ノートについては24頁以内、実践報告、レビュー、動向については18頁以内、書評・図書紹介等については、6頁以内とする。

#### 6. 原稿審査

提出された原稿は、特集論文を除き、審査の上掲載の可否を決定する。論文、資料、研究ノートは1編につき編集委員会が依頼する2名の会員により査読審査を行う。その他の原稿は編集委員会において閲読審査を行う。尚、審査の過程において、編集委員会より、原稿の修正を求めることがある。

### 年報『現代社会と大学評価』執筆要領の改訂

#### 6. 英文要旨

論文・資料・研究ノートには500語程度の英文アブストラクト（要旨）と3～5語／句の英語キーワードを添付する。英文アブストラクトは、執筆者の責任において、ネイティブ・チェックを受けるものとする。論文・資料・研究ノート以外の原稿は、英文アブストラクトは不要とする。

#### 9. 原稿提出期日と刊行期日

査読審査を行う論文・資料・研究ノートの原稿提出期日は、9月末日とする。その他の原稿は随時受け付ける。なお、提出された原稿等は一切返却しないので、必ず写しを取っておくこと。刊行期日は原則として7月とする。

#### 投稿先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学大学教育研究センター

西垣 順子 気付

Tel & Fax : 06-6605-2128

Email : nishigaki@rdhe.osaka-cu.ac.jp